



佐方市民センター企画 キキカン season2

「JA 広島総合病院で **DMAT** のお話を聞こう」開催

7月30日(水)、JA広島総合病院にて「DMATのお話を聞こう」と題した講演会と病院見学ツアーが行われました。

この催しは、佐方市民センターの呼びかけにより実現したもので、地域住民を対象に、災害時に医療支援を行う「DMAT(災害派遣医療チーム)」の活動について学ぶ貴重な機会となりました。

当日は未就学児から大人まで幅広い年代の23名が参加。実際に災害現場で活動された医師や看護師の方々による講演が行われ、能登半島地震や東日本大震災、熊本地震でのリアルな体験談に、会場は真剣な空気に包まれました。



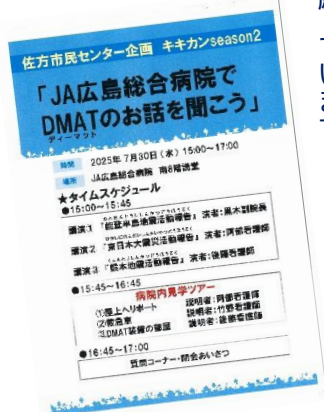
お問い合わせ：佐方市民センター 32-5049

講演後には、屋上のヘリポートや救急車、DMATの装備室といった、普段は見ることができない病院内の見学ツアーも実施。参加者からは多くの驚きや関心の声が寄せられました。

最後の質問コーナーでは、子どもたちからも多くの質問が寄せられ、医療への関心の高さが感じられました。「将来は医者になりたい」「救急車がかっこよかった」といった声もあり、夢がふくらむひとときとなったようです。

参加されたお母さんからは、「子どもが小さい頃に総合病院に助けてもらった。今日はお礼が言えてよかった」という感動的な声もありました。

今回のイベントを通して、地域の防災意識や医療への関心が一層高まるとともに、住民と病院とのつながりを深める大切な時間となりました。今後、こうした交流の機会が広がることを願っています。



当日タイムスケジュール

① 15:00-15:45

講演①「能登半島地震活動報告」 演者：黒木副院長
講演②「東日本大震災活動報告」 演者：阿部看護師
講演③「熊本地震活動報告」 演者：後藤看護師

② 15:45-16:45

病院内見学ツアー

①屋上ヘリポート 説明者：阿部看護師
②救急車 説明者：竹野看護師
③DMAT装備の部屋 説明者：黒木副院長、後藤看護師

③ 16:45-17:00

質問コーナー・閉会あいさつ



DMAT 隊員による講演。皆さん真剣に話を聞かれていました。隊員の説明にも熱が入ります。



本物の救急車に大接近！みなさん興味津々で、車内の機器やストレッチャーを見ていただきました。実際にストレッチャーに横になってもらう体験も！

DMAT 車両と
しても活動可能



南棟の屋上にあるヘリポートに到着！見晴らしバツグンの景色に、子どもたちも「すごーい！」と大はしゃぎ♪

命をつなぐドクターヘリの発着点、空からの救命現場を近くで見えていただきました。

我々病院スタッフも、なかなか来れる場所ではありません！

救急チームのバックの中には、命を守るアイテムがぎっしり！

子どもたちは「これは何に使うの？」と目をキラキラさせながら、プロの道具に興味津々。

知らなかった“医療のひみつ”に、みなさんの好奇心が止まりません♪



子どもたちや地域の皆さんからの素朴な疑問に、DMAT 隊員がやさしく丁寧にお答えしました♪子どもたちが、たくさん質問してくれました！



DMAT 隊員と
記念撮影！



JA 広島総合病院 地域医療連携室
〒738-8503 廿日市市地御前1丁目3-3

TEL:0829-36-3111(代)
FAX:0829-36-3160